

2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 株式会社スマートドライブ

上場取引所

東

コード番号 5

代

5137

URL https://smartdrive.co.jp/company/ir/

表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)北川 烈

問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理部門担当 (

(氏名) 高橋 幹太 配当支払開始予定日 (TEL) 03-6712-3975

定時株主総会開催予定日 2025年12月23日 酉 有価証券報告書提出予定日 2025年12月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

: 無 (当社ホームページに決算説明動画を掲載予定

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利益	益	親会社株主に 当期純利	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	2, 878	32. 5	390	122. 9	370	115.8	453	70. 4
2024年9月期	2, 173	27. 2	175	_	171	_	266	-
(注) 包括利益	2025年9月期	4	54百万円(71	. 9%)	2024年9月期		264百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	12. 10	11. 68	47. 6	17. 4	13. 6
2024年9月期	7. 13	6. 77	42. 6	10. 2	8. 1
/ 	LD 24 000 C 4 0 D #		- m - 0004 /= 0	O #0	- -

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期

△11百万円 2024年9月期

一百万円

(注) 2025年7月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	2, 394	1, 146	47. 5	30. 36
2024年9月期	1, 862	776	41. 2	20. 47

(参考) 自己資本

2025年9月期

1, 138百万円

2024年9月期

768百万円

(注) 2025年7月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しています。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

<u> </u>				
	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	641	△552	△39	858
2024年9月期	46	△231	23	807

2. 配当の状況

<u> </u>								
	年間配当金					配当金総額	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭	百万円	%	%
2024年9月期	_	0.00	_	0.00	0.00	_	_	_
2025年9月期	_	0.00	_	0.00	0.00	_	_	_
2026年9月期(予想)	_	0.00	_	0.00	0.00		-	

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	(/og/1/10/ //1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1								10.4 1.1 11.1 141 - 1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.
	売上	-高	営業	利益	経常	利益	親会社株		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4, 583	59. 2	743	90. 6	725	95. 9	890	96. 2	23. 74

(注) 当社は年次での業務管理を行っているため、第2四半期 (累計) の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示

(3)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2025年9月期	37, 816, 740株	2024年9月期	37, 529, 280株
2025年9月期	326, 628株	2024年9月期	546株
2025年9月期	37, 502, 108株	2024年9月期	37, 358, 617株

: 無

: 無

(注) 2025年7月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っています。上記の発行済株式数(普通株 式)は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1) 個別経堂成績

(%表示は対前期増減率)

_ (1 / 個別性各形	る小貝					(7042/1/16/2) [1]	州山州——
	売上高	営業利	益	経常利益	益	当期純利	J益
	百万円 9	6 百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	2, 829 31.	378	102. 1	370	110.9	471	72. 5
2024年9月期	2, 147 28.	1 187	_	175	_	273	_
	1株当たり 当期純利益	潜在株式調1株当たり当					
	円 釒	ŧ	円銭				
2025年9月期	12. 5	8	12. 15				
2024年9月期	7. 3	2	6. 95				

(注) 2025年7月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っています。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しています。

(2) 個別財政状態

(— / III //////////////////////////////				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	2, 411	1, 173	48. 3	31. 08
2024年9月期	1, 865	786	41. 7	20. 72

(参考) 自己資本

2025年9月期

1,165百万円

2024年9月期

777百万円

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況
(1)当期の経営成績の概況
(2) 当期の財政状態の概況
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況
(4) 今後の見通し
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方
3. 連結財務諸表及び主な注記
(1)連結貸借対照表
(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(3)連結株主資本等変動計算書
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書
(5)連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(追加情報)
(セグメント情報等)
(1株当たり情報)

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、物価上昇の影響などがみられるものの雇用改善や名目賃金が増加する中で緩やかな持ち直しの傾向が見られ、企業部門においても、業績改善を反映して景況感は回復傾向にあり、価格高によるマイナスの影響や人手不足による供給制約がある中でも企業の設備投資意欲は底堅く推移しております。

これに伴い、人手不足の深刻化を背景に省力化などに向けたデジタル投資の活発化、生産拠点の国内回帰、事業の付加価値向上等のためのIT・IOT・AI等への投資ニーズの増加、安定的な業務継続のための社内のDX推進は、今後も加速していくものとみられます。

そのような状況下で、当社グループでは、引き続き国内フリートオペレーター事業(車を使う会社のDX)として様々な事業規模・事業セクターの顧客企業向けにSaaS型車両管理サービスの提供や走行データ等の分析解析サービスの提供、顧客企業が保有するデータの利活用提案・DX推進を行いました。

また、国内アセットオーナー事業(自動車産業のDX)として、データを活用した新たな事業モデルの構築を図る リース会社や自動車メーカー、保険会社との間で、エンドユーザー(リース会社や自動車メーカーが持つ法人顧 客)に向けてテレマティクスサービスの提供・導入支援や当社データプラットフォームやデータ分析解析サービス の提供を行うなど、当社既存サービスのOEM提供や共同での顧客開拓・拡販を進めてまいりました。

さらに、海外モビリティDX事業として、マレーシア現地の自動車メーカー、保険会社に向けてテレマティクスサービスの提供やロードサイドアシスタンスアプリの開発・提供を行うなど、海外事業の本格的な立ち上げと強化を行いました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高2,878,647千円(前年同期比32.5%増加)、営業利益390,202千円(前年同期比122.9%増加)、経常利益370,423千円(前年同期比115.8%増加)、親会社株主に帰属する当期純利益453,638千円(前年同期比70.4%増加)となりました。

当社グループは「国内F0事業」、「国内A0事業」及び「海外モビリティDX事業」を有機的に結合させたサービスを展開しているため、モビリティDX事業の単一セグメントとしております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ531,825千円増加し、2,394,153千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末より38,335千円増加し、1,518,296千円となりました。これは主に売掛金が85,325千円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末より493,489千円増加し、875,857千円となりました。これは、主にソフトウエアを95,093千円計上したこと、及び投資有価証券を253,930千円計上したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ161,975千円増加し、1,247,716千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末より131,435千円増加し、687,176千円となりました。これは主に、契約負債が58,337千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ369,850千円増加し、1,146,437千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は47.5%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ50,844千円増加し、858,015千円となりました。なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前当期純利益の計上及び減価償却費の計上により、641,900千円の収入(前年同期は46,024千円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に無形固定資産の取得、及び投資有価証券の取得により、552,445千円の支出(前年同期は231,481千円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に自己株式の取得による支出により、39,127千円の支出(前年同期は23,588千円の収入)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第11期 2024年9月期	第12期 2025年9月期
自己資本比率(%)	41. 2	47. 5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	11.5	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	11.4	91.0

自己資本比率:自己資本/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:営業キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
 - 2 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
 - 3 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。
 - 4 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

国内経済におきましては、今後も各企業の設備投資意欲は底堅く、持ち直しが続くと期待されます。人手不足による供給制約など、景気が減速するリスクは残る一方で、日本企業においては更なる事業の付加価値向上や安定的な業務継続のためのデータやデジタル技術の積極的活用を行うDX推進や、労働生産性向上のためのIT・IOT・AI等への投資は引き続き加速していくものとみられます。

このような状況下で、当社グループはモビリティDX事業の展開を推進し、翌連結会計年度(2026年9月期)の業績見通しにつきましては、売上高4,583百万円、営業利益743百万円、経常利益725百万円、親会社株主に帰属する当期純利益890百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は現在日本国内中心であることから、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、今後の外国株主比率の推移及び国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	817, 170	858, 015
売掛金	456, 206	541, 532
棚卸資産	132, 100	48, 024
立替金	_	2
その他	78, 422	76, 261
貸倒引当金	△3, 940	△5, 540
流動資産合計	1, 479, 960	1, 518, 296
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	7, 946	9, 636
有形固定資産合計	7, 946	9, 636
無形固定資産		
ソフトウエア	217, 044	312, 137
ソフトウエア仮勘定	25, 460	53, 482
無形固定資産合計	242, 504	365, 620
投資その他の資産		
投資有価証券	29, 565	283, 496
繰延税金資産	97, 588	199, 000
その他	4, 762	18, 104
投資その他の資産合計	131, 915	500, 600
固定資産合計	382, 367	875, 857
資産合計	1, 862, 327	2, 394, 153

(単位:千円)

		(<u></u> 単位:十円 <i>)</i>
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	72, 301	78, 671
1年内返済予定の長期借入金	_	16, 680
未払金	110, 394	121, 199
未払法人税等	530	518
契約負債	314, 388	372, 726
その他	58, 125	97, 379
流動負債合計	555, 740	687, 176
固定負債		
長期借入金	530, 000	560, 540
固定負債合計	530, 000	560, 540
負債合計	1, 085, 740	1, 247, 716
純資産の部		
株主資本		
資本金	20, 923	28, 854
資本剰余金	483, 280	491, 211
利益剰余金	264, 656	718, 295
自己株式	△216	△100, 170
株主資本合計	768, 644	1, 138, 190
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△598	△81
その他の包括利益累計額合計	△598	△81
新株予約権	8, 541	8, 327
純資産合計	776, 586	1, 146, 437
負債純資産合計	1, 862, 327	2, 394, 153

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

		(単位:千円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2, 173, 225	2, 878, 647
売上原価	806, 063	1, 111, 662
売上総利益	1, 367, 161	1, 766, 984
販売費及び一般管理費	1, 192, 126	1, 376, 782
営業利益	175, 034	390, 202
営業外収益		
受取利息	78	1,019
受取保険金	544	_
雑収入	170	301
営業外収益合計	792	1, 321
営業外費用		
支払利息	4, 052	7, 057
持分法による投資損失	_	11,846
為替差損	158	102
雑損失	_	2, 094
営業外費用合計	4, 211	21, 099
経常利益	171, 616	370, 423
特別利益		
新株予約権戻入益	654	52
特別利益合計	654	52
特別損失		
減損損失	3, 049	_
投資有価証券評価損		17, 719
特別損失合計	3, 049	17, 719
税金等調整前当期純利益	169, 222	352, 757
法人税、住民税及び事業税	530	530
法人税等調整額	△97, 588	△101, 411
法人税等合計	△97, 058	△100, 881
当期純利益	266, 280	453, 638
非支配株主に帰属する当期純利益	<u> </u>	
親会社株主に帰属する当期純利益	266, 280	453, 638

連結包括利益計算書

		(単位:千円)_
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年10月1日	(自 2024年10月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
当期純利益	266, 280	453, 638
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2, 127	517
その他の包括利益合計	△2, 127	517
包括利益	264, 152	454, 156
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	264, 152	454, 156
非支配株主に係る包括利益	_	_

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

(712 - 11									
	株主資本				その他の包括	舌利益累計額			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	336, 530	691, 940	△547, 736	△170	480, 563	1,529	1, 529	7, 408	489, 500
当期変動額									
減資	△326, 530	△219, 582	_	_	△546, 112	_	_	_	△546, 112
欠損填補	_	_	546, 112	_	546, 112	_	_	_	546, 112
新株の発行(新株予 約権の行使)	10, 923	10, 923	_	-	21, 846	_	_	_	21, 846
自己株式の取得	_	_	_	△45	△45	_	_	_	△45
新株予約権の発行	_	_	_	_	_	_	_	2, 170	2, 170
親会社株主に帰属する当期純利益	_	_	266, 280	_	266, 280	_	_	_	266, 280
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	_	_	_	_	_	△2, 127	△2, 127	△1,037	△3, 164
当期変動額合計	△315, 607	△208, 659	812, 393	△45	288, 080	△2, 127	△2, 127	1, 133	287, 085
当期末残高	20, 923	483, 280	264, 656	△216	768, 644	△598	△598	8, 541	776, 586

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本			その他の包括利益累計額					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	20, 923	483, 280	264, 656	△216	768, 644	△598	△598	8, 541	776, 586
当期変動額									
減資			_	_	_	_	_	_	_
欠損填補	_	_	_	_	_	_	_	_	_
新株の発行 (新株予 約権の行使)	7, 930	7, 930	_	_	15, 861	_	_	_	15, 861
自己株式の取得	_	_	_	△99, 954	△99, 954	_	_	_	△99, 954
新株予約権の発行	_	_	_	_	-	_	-		-
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	453, 638	-	453, 638	_	-	-	453, 638
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	_		_		_	517	517	△213	303
当期変動額合計	7, 930	7, 930	453, 638	△99, 954	369, 546	517	517	△213	369, 850
当期末残高	28, 854	491, 211	718, 295	△100, 170	1, 138, 190	△81	△81	8, 327	1, 146, 437

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	169, 222	352, 757
減価償却費	63, 054	137, 201
減損損失	3, 049	_
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	515	1, 599
受取利息及び受取配当金	△78	△1,019
支払利息	4, 052	7, 057
新株予約権戻入益	△654	△52
持分法による投資損益 (△は益)	_	11,846
売上債権の増減額 (△は増加)	$\triangle 167,704$	△85, 325
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△74, 199	84, 075
仕入債務の増減額 (△は減少)	27, 316	6, 370
投資有価証券評価損益 (△は益)	_	17, 719
契約負債の増減額 (△は減少)	55, 286	58, 337
未払金の増減額 (△は減少)	14, 405	10, 805
未払消費税等の増減額 (△は減少)	$\triangle 9,453$	45, 522
その他	△32, 523	1, 572
小計	52, 289	648, 467
	78	1,019
利息の支払額	△4, 052	△7, 057
法人税等の支払額	△2, 290	△530
営業活動によるキャッシュ・フロー	46, 024	641, 900
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10, 033	△9, 238
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 29,565$	△283, 496
無形固定資産の取得による支出	△191, 583	△252, 768
敷金及び保証金の差入による支出	△300	△16, 942
その他	_	10,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231, 481	△552, 445
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	_	50,000
長期借入金の返済による支出	_	△2, 780
新株予約権の発行による収入	2, 170	_
新株予約権の行使による株式の発行による収入	21, 464	15, 701
自己株式の取得による支出	△45	△102, 048
財務活動によるキャッシュ・フロー	23, 588	△39, 127
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2, 127	517
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△163, 996	50, 844
現金及び現金同等物の期首残高	971, 167	807, 170
現金及び現金同等物の期末残高	807, 170	858, 015

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当連結会計年度において株式取得を行ったため、株式会社インターゾーンを持分法適用の範囲に含めております。 なお、株式会社インターゾーンは2025年9月30日をみなし取得日としております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、「モビリティDX事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

		モビリティDX事業		Λ = I
	国内F0事業	国内A0事業	海外モビリティDX 事業	合計
外部顧客への売上高	1, 814, 710	331, 986	26, 528	2, 173, 225

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	東南アジア	合計
7, 946	_	7, 946

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
住友三井オートサービス株式会社	501, 698	モビリティDX事業

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

		モビリティDX事業		A = 1
	国内F0事業	国内A0事業	海外モビリティDX 事業	合計
外部顧客への売上高	2, 493, 195	336, 437	49, 014	2, 878, 647

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	東南アジア	合計
9, 636		9, 636

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
住友三井オートサービス株式会社	609, 360	モビリティDX事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、「モビリティDX事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】 該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	20.47円	30. 36円
1株当たり当期純利益	7.13円	12. 10円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	6.77円	11.68円

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
(1)1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	266, 280	453, 638
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	266, 280	453, 638
期中平均株式数(株)	37, 358, 617	37, 502, 108
(2)潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	_	_
普通株式増加数(株)	1, 985, 700	1, 332, 821
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権の数520個)	新株予約権1種類 (新株予約権の数 520個)

⁽注) 2025年7月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しています。